

平成31年第2回 経済建設委員会会議録

平成31年3月13日

第2委員会室

開 会：午後2時35分

委 員 長 千藤 安雄

副委員長 柘植 孝彦

2番委員 近藤 純二、3番委員 鵜飼 伸幸、4番委員 町野 道明、5番委員 堀 誠

委員長 ; 大変お疲れ様です。ただ今から平成31年第2回経済建設委員会を開会いたします。
本日の会議は、先ほど本会議において、当委員会に付託された議案の審査であります。
よろしくお願いします。それでは、はじめに市長さん、挨拶をお願いいたします。

市長 ; 改めましてこんにちは。本日は午前中から本会議ということで、補正予算の議決を
賜りまして誠にありがとうございました。本会議が終わってすぐでございますが、
また追加の補正予算ということでございます。最後まで、どうぞ活発なご意見を交
わしていただきますように、よろしくお願いいたします。以上です。

委員長 ; ありがとうございました。続きまして議長さんご挨拶をよろしくお願いします。

議長 ; 本会議の後引き続いて、また、先ほどの総務文教委員会の後に、市長さん副市長さ
ん大変ご苦労さんでございますが、今回は繰越明許費の説明でございますので、話
をよく聞いてご賛同をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

委員長 ; ありがとうございました。それでは議題に入りますが、議案の内容は本会議にお
いて詳細説明まで受けておりますので、直ちに委員の質疑、それに対する答弁、討
論、採決という順序で進めさせていただきます。なお、発言につきましては、委員
長の許可を得て、必ずマイクのランプが点灯していること、口元にあることを確認
してからお願いいたします。

委員長 ; それでは、「議第41号 平成30年度恵那市一般会計補正予算(第7号)(所管部分)」
を議題といたします。本件に対する質疑を行います。ご質疑はありませんか。はい、
4番委員。

4番委員 ; 今回ですね、追加という表現がなかなか私は飲み込みにくくて、むしろ訂正という
様な感覚がどうしてもある訳で、説明を聞いて解るんですけど、短い期間にこうい

う事が起きてくると、工事の内容と主体性がじゃあ何処かということがよく解りにくい点もありますので、もう一度きちっと説明をしていただきたいと思います。

委員長 ; はい。商工観光部次長兼観光交流課長。

商工観光部次長

兼観光交流課長 ; 今回の補正につきましては、12月議会の時に繰越明許費を計上させていただきました。その時は工事の発注は出来ると見込んでおりましたので、前払い金として、1,513万円は、現年の予算に置いておきました。3月までに払うという予定でおりましたが、設計の方が少し遅れまして大変申し訳ないのですが、未発注になってしまったという事で、前払い金が払えなくなりましたので、全体事業費は変わりませんが、前払い金の分だけを繰越明許として、また追加させていただきたいというものです。以上です。

委員長 ; はい。4番委員。

4番委員 ; 前払い金が払えなくなったからという事ですので、その時の工事の主体性はじゃあ何処にあるのかという事を、もうちょっとお聞きしたいのですが、工事屋なのかこちら側なのか、そこらをちょっと。

(マイクオフ: まだ、入札もかかっておらんちゅうことよ)

委員長 ; はい。商工観光部次長兼観光交流課長。

商工観光部次長

兼観光交流課長 ; まだ、入札がかかっていないので、工事主体というよりは、こちらのほうの遅れという事です。

委員長 ; 理解されました。はい。他にありませんか。

(「なし。」という者あり)

委員長 ; ご質疑無しと認め、質疑を終結いたします。本件に対する討論はありませんか。

(「なし。」という者あり)

委員長 ; 討論はありませんので、ただ今から採決を行います。

「議第41号 平成30年度恵那市一般会計補正予算(第7号)(所管部分)」は原案のとおり可決すべきものに賛成の諸君の挙手を求めます。

(全 会 一 致)

委員長 ; 全会一致であります。よって、「議第41号」は原案のとおり可決すべきものと決しました。

委員長 ; 以上で予定の議題をすべて終了致しました。

最後に、本会議における委員会審査結果報告書の作成については、正副委員長に一

任いただくことに、ご異議ありませんか。

(「異議なし。」という者あり)

委員長 ; ありがとうございます。

それではこれもちまして、平成 31 年第 2 回経済建設委員会を閉会いたします。ご
苦勞様でございました。

午後 2 時 40 分閉会

恵那市議会委員会条例第 30 条の規定によりここに署名又は押印する。

恵那市議会 経済建設委員長 千 藤 安 雄